

第5回 群馬地域リハ研究会

日時：平成19年1月20日(土) 午後2時00分～午後6時20分

場所：群馬会館 大ホール

参加費：無料

単位認定：日本リハビリテーション医学会認定臨床医・専門医(1単位)

日本理学療法士協会(新人教育プログラム：地域におけるリハビリテーション)

日本作業療法士協会(基礎コース1ポイント)の生涯教育等の単位認定



講師紹介

鈴木

木 隆雄

東京都介護予防推進会議委員長や社会保障審議会(人口部会)委員などを歴任。今年から、介護予防の新規事業として、介護保険非該当の方と要支援1・2の方を対象に、生活機能評価が始まった。方向としては、介護認定を受けていない人は、介護予防プログラムに加わって、生活機能向上を図り、一方、要支援1・2の人は、新予防給付サービスを利用し、要介護にならないように努力する。これらの新規事業の進行状況、課題について講演していただく。

【プログラム】

報告 14:00～15:00
群馬県における地域リハビリテーションの現状と課題

講演Ⅰ 15:10～16:40
「介護予防と生活機能」
東京都老人総合研究所 副所長 鈴木 隆雄

講演Ⅱ 16:50～18:20
「地域で行うリハビリテーション—介護予防の実践—」
NPO法人
佐久平総合リハビリテーションセンター
センター長 中村 崇

敬称略

講師紹介

中

村 崇

2003年NPO法人佐久平総合リハビリテーションセンターを設立し、医療、保健、福祉分野で、住民、行政、企業での“ふれあいリハビリ活動の推進”を行っている。同年全国的に評価され、日本青年会議所主催『人間力大賞』(全国で10名)の衆議院議長賞に選出された。

時には音楽で、時には運動で、ありとあらゆる伝達方法で、子供から老人、命ある者が本当に生きていてよかったと思える地域を作ることが大切とリハビリテーションの分野から伝えており、その活動の一部を講演していただく。

平成18年12月21日(木)より受付開始、先着300名

①インターネットによる申し込み：<http://www.orahoo.com/grn/>からアクセス。

②Faxによる申し込み：氏名、ふりがな、勤務先、職種、Fax番号を明記の上、問い合わせ先まで。一度に複数名の申し込みできます。複数の場合は、参加者全員の情報を記入してください。

③往復はがきによる申し込み：氏名、ふりがな、勤務先、職種、返信宛名を明記の上、問い合わせ先まで。一度に複数名まで申し込みできます。複数の場合は、参加者全員の情報を記入してください。

問合せ先：〒371-8514 前橋市昭和町3-39-15 群馬大学医学部保健学科
群馬地域リハ研究会事務局 角田 祐子

Tel&Fax 027(220)8966 (Faxによる申し込み先)

主催：群馬リハビリテーションネットワーク、群馬県地域リハビリテーション支援センター
後援：群馬大学地域リハビリテーション支援プロジェクト